

令和 4 年度

(令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで)

事業報告及び収支決算報告



公益
社団法人

全国中学校産業教育教材振興協会

【公益事業1】 調査・研究事業費 739,441円

中学校技術・家庭科等の教育における調査・研究事業

(事業内容)

今年度は、全産協Webアンケートシステムによるアンケート調査は実施していない。
但し、公益事業2の「ものづくりフェア」事業における「Web作品コンクール」に本サーバーを活用している。

(事業費内訳)

・ レンタルサーバ費用	448,800円 (月34,000円×12ヶ月+税)
・ 雑費	0円
・ 旅費交通費	30,641円 (内職員交通費30,641円)
・ 給与手当	260,000円 ((給与×0.65)/3)
予算	908,800円

【公益事業2】 「ものづくり教育フェア」事業費 599,638円

「ものづくり教育フェア」事業

(事業内容)

第22回全国中学生創造ものづくり教育フェア(全日本中学校技術・家庭科研究会主催、文部科学省共催)は、新型コロナウイルス感染拡大の影響をうけWeb開催となった。

昨年度構築したWeb作品コンクール専用サイトを活用し、作品登録・予備審査・公開閲覧等全てWebで実施した。今回は、前回の写真審査から予備審査通過作品31都道府県市97点を墨田区立墨田中学校に集め、審査員による実物最終審査を行った。

【開催】 Web作品コンクール専用サイト <https://ced.jp/research/fair22/>

【フェア実施期間】 令和5年1月28日(土)～29日(日)

【審査会場】 墨田区立墨田中学校

【作品コンクール最終審査】 令和5年1月21日(土)

(事業費内訳)

・ 作品発送・保管費 31地区97点	131,310円
・ 旅費交通費(審査員交通費含む)	35,033円 (内職員交通費30,641円)
・ 雑費	
(サイト管理運営費)	154,715円
(審査会場設営に関する応援費)	10,000円
(審査員特別賞 賞状費用)	7,480円
(振込手数料)	1,100円
・ 会議費	0円

- ・ 給与手当 260,000 円 ((給与×0.65)/3)
- 予算 716,000 円

【具体的な活動】

1. Web 生徒作品コンクール作品登録 (11/25 締切)
2. 審査員による Web 予備審査 (12/4～12/18)
3. 予備審査通過作品発送(1/12～1/19)
4. 最終審査会議 (1/21 墨田中学校)
5. Web 生徒作品コンクール一般公開(1/28)

【公益事業3】 展示会・研修会・セミナー事業費 459,341 円

展示会・研修会・セミナー事業

(事業の内容)

1. 研修会事業

中学校技術・家庭科の教職員を対象に専門的な理論・実技の研修を行う。

主として全国の教育委員会及び技術・家庭科研究グループの後援を得て当協会が主催して行うものであるが、全国有力都市より順次開催地区の拡大を図る一方、学校納入業者にも取扱商品に対する専門知識の認識を深めることとする。

【研修会実施結果】 9 都道府県市 15 回 187 人 (教員 187 人、学校納入業者 0 人)

【研修内容】

技術分野の受講者187人

〔内容別内訳〕 技術分野全般11人、材料と加工62人、情報87人、エネルギー変換27人

家庭分野の研修会は実施していない。

2. 中学校技術・家庭科研究大会における展示会支援事業

全国7ブロック(北海道・東北・関東・東海北陸・近畿・中国四国・九州)の研究大会における業者展示の募集協力

研究大会	開催地	開催月日	開催方式
北海道	十勝	10月14日	展示あり
東北	青森県	10月7日	展示あり
関東甲信越(全国)	栃木県	11月18日	オンライン形式のため展示なし
東海北陸	愛知県	10月20日	オンライン形式のため展示なし
近畿	京都府	11月9日	展示あり
中国四国	岡山県	10月28日	オンライン形式のため展示なし
九州	福岡県	11月2日	展示あり

3. 広報活動

広報委員会では、全産協が行っている事業及びその意義を周知することによって、全産協の社会的認知度を高めるとともに、会員の有益な情報を提供するため、ホームページの運用やメールマガジンの発行、報告書の作成などによる会員・関連団体及び社会への情報発信を行う。

(事業費の内訳)

・ 研修会負担対象件数 15 回	150,000 円
・ 展示会用パネル	18,700 円
・ 旅費交通費	30,641 円 (内職員交通費 30,641 円)
・ 給与手当	260,000 円 ((給与×0.65)/3)
予算	525,000 円

【処務の概要】

1. 職員に関する事項

職名	氏名	就任年月日	担当業務	参考
参 与	光本 精	平成 9 年 4 月 1 日	全般	非常勤

2. 役員会等に関する事項

① 理事会

開催月日	議事事項	会議の結果
R4/5/13	① 令和 3 年度決算報告の件 ② 令和 4 年度「第 22 回全国中学生創造ものづくり教育フェア」の件 ③ 第 9 回 技術・家庭科 全国アンケートの件 ④ 令和 4 年度定期総会、令和 4 年度第 2 回理事会開催の件 ⑤ 職務執行状況の報告	承認 報告 報告 承認 報告
R4/6/10	① 令和 4 年度「第 22 回全国中学生創造ものづくり教育フェア」の件 ② 第 6 回全国合板 1 枚・作品コンペ後援依頼の件 ③ 職務執行状況の報告	報告 承認 報告
R4/9/9	① 令和 4 年度「第 22 回全国中学生創造ものづくり教育フェア」の件 ② 全日本中学校技術・家庭科研究会の全国及び地方大会開催の件 ③ 職務執行状況の報告	報告 報告 報告

R4/12/9	① 「全日中技家研 全国大会及びブロック大会」の報告 ② 「全国中学生創造ものづくり教育フェア 協力」の件 ③ 職務執行状況の報告	報告 報告 報告
R5/3/10	① 令和5年度事業計画及び予算 承認の件 ② 令和5年度定期総会、令和5年度第2回理事会開催の件 ③ 「全国中学生創造ものづくり教育フェア」の報告 ④ 役員改選における役員候補者の件 ⑤ その他 会費納入状況報告 ⑥ 職務執行状況の報告	承認 承認 報告 承認 報告 報告

② 総会

開催月日	議事事項	会議の結果
R4/6/10	① 令和3年度事業報告及び収支決算報告〔案〕承認の件 ② 令和4年度事業計画及び収支予算の件	承認 報告

【許可、認可及び承認に関する事項】

・該当なし

【契約に関する事項】

・該当なし

【寄附に関する事項】

・該当なし

【主務官庁指示に関する事項】

・該当なし

【その他重要事項】

・該当なし

事業報告の附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

財産目録

令和5年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	66,748		
普通預金 みずほ銀行 日本橋支店	109,003		
ゆうちょ銀行	874,276		
流動資産合計		1,050,027	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金 みずほ銀行 日本橋支店	7,000,000		
土地建物	0		
基本財産合計	7,000,000		
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0		
特定資産合計	0		
(3) その他固定資産			
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計		7,000,000	
資産合計			8,050,027
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産合計			8,050,027

貸借対照表

令和5年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,050,027	829,695	220,332
流動資産合計	1,050,027	829,695	220,332
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	7,000,000	7,000,000	0
土地建物	0	0	0
基本財産合計	7,000,000	7,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	7,000,000	7,000,000	0
資産合計	8,050,027	7,829,695	220,332
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	8,050,027	7,829,695	220,332
(うち基本財産への充当額)	7,000,000	7,000,000	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	8,050,027	7,829,695	220,332
負債及び正味財産合計	8,050,027	7,829,695	220,332

注) 定期預金 みずほ銀行 日本橋支店 7,000,000円

正味財産増減計算書

令和4年04月01日 から 令和5年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	140	140	0
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取会費	1,932,000	1,920,000	12,000
④ 事業収益	0	0	0
⑤ 受取補助金等	0	0	0
⑥ 受取寄付金	1,200,000	600,000	600,000
⑦ 雑収益	3	7	▲4
経常収益計	3,132,143	2,520,147	611,996
(2) 経常費用			
① 事業費	1,797,540	2,138,495	▲340,955
② 管理費	1,114,271	1,011,966	102,305
経常費用計	2,911,811	3,150,461	▲238,650
当期経常増減額	220,332	▲630,314	850,646
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	220,332	▲630,314	850,646
一般正味財産期首残高	7,829,695	8,460,009	▲630,314
一般正味財産期末残高	8,050,027	7,829,695	220,332
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	8,050,027	7,829,695	220,332

正味財産増減計算書内訳表

令和4年04月01日 から 令和5年03月30日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合 計
	調査研究事業	「ものづくり フェア」事業	展示会・研修会・ セミナー事業	共 通	小 計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	140	140	0	140
受取会費	0	0	0	966,000	966,000	966,000	1,932,000
事業収益	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	900,000	900,000	300,000	1,200,000
雑収益	0	0	0	0	0	3	3
経常収益計	0	0	0	1,866,140	1,866,140	1,266,003	3,132,143
(2) 経常費用							
事業費							
給与手当	260,000	260,000	260,000	0	780,000		780,000
臨時雇用賃金	0	0	0	0	0		0
会議費	0	0	0	0	0		0
旅費交通費	30,641	35,033	30,641	0	96,315		96,315
通信運搬費	448,800	131,310	0	0	580,110		580,110
備品消耗品費	0	0	18,700	0	18,700		18,700
消耗品費	0	0	0	0	0		0
諸謝金	0	0	150,000	0	150,000		150,000
雑費	0	173,295	0	0	173,295		173,295
管理費							
給与手当						420,000	420,000
会議費						96,734	96,734
旅費交通費						49,497	49,497
通信運搬費						58,970	58,970
消耗品費						1,740	1,740
印刷製本費						0	0
租税公課						0	0
賃借料						336,600	336,600
雑費						49,850	49,850
支払負担金						100,000	100,000
経常費用	739,441	599,638	459,341	0	1,798,420	1,113,391	2,911,811

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

3 会計方針の変更

該当なし

4 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金 みずほ銀行日本橋支店	7,000,000	0	0	7,000,000
小計	7,000,000	0	0	7,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	7,000,000	0	0	7,000,000

5 基本財産および特定資産の財源等の内訳

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金 みずほ銀行日本橋支店	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)
小計	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	0	(0)	(0)	(0)
小計	0	(0)	(0)	(0)
合計	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)

6 担保に供している財産

該当なし

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

該当なし

8 保証債務等の偶発債務

該当なし

9 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

該当なし

10 基金および代替基金の増減額および残高

該当なし

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

12 関連当事者との取引内容

該当なし

13 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲および重要な非資金取引

該当なし

14 重要な後発事象

該当なし

計算書類の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記をしている。

2. 引当金の明細

該当事項はない。

3. 貸借対照表及び損益計算書の内容を補足する重要な事項

該当事項はない。

監査報告書

令和5年5月12日

公益社団法人 全国中学校産業教育教材振興協会
会長 岡田 真嘉 殿

公益社団法人 全国中学校産業教育教材振興協会

監事 櫻井 喜久司



監事 飯塚 浩之



私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及びこれらの附属明細書並びに財産目録)について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上